

見守り 新鮮情報

第209号

事例1

雑煮を食べていたら、餅をのどに詰まらせ顔面が蒼白になった。意識を失って倒れたため、家族で病院へ搬送した。
(60歳代 男性)

事例2

夫が台所で餅を食べていた際、のどに詰まらせ窒息した。居間まで自力で出てきたが、心肺停止したため救急要請した。病院で処置をしてもらったが死亡した。(70歳代 男性)



年末年始 餅での窒息事故に気をつけて

ひとこと助言



周囲の人も
気をつけて

見守るくん

- 高齢者の餅による窒息事故が多く起きています。高齢になると、そしゃく力や飲み込む力が低下し、食べたものがスムーズに飲み込みにくくなるため、一層の注意が必要です。
- 餅を食べる際は、小さく切って、食べやすい大きさにしましょう。
- 急いで飲み込まずに、ゆっくりとよくかんで、だ液とよく混ぜ合わせて食べることが大切です。
- 家族や周囲の方も、食事の様子から目を離さないようにしましょう。